

様式第十四（第五十八条第四項関係）

形質変更時要届出区域台帳

栃木県

整理番号	平-29-4	指定年月日・指定番号	平成29年5月12日 形-12	所在地	栃木市平柳町二丁目字伊勢前 104 番 3 及び 105 番 1 の各一部	
調製・訂正年月日	平成29年5月12日（平成29年10月20日消除）					
形質変更時要届出区域の概況	事業場敷地			面積	54.159 m <sup>2</sup>	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨	-					
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由	-					
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置	-					
第58条第4項第9号から第11号までに該当する区域にあつては、その旨	-					
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	平成29年3月3日	ふっ素及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		(株)環境ラボ
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
	平成29年7月25日	平成29年8月8日	土壤汚染の除去	(株)環境ラボ	有・無	浄化等及び分別等
					有・無	
					有・無	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

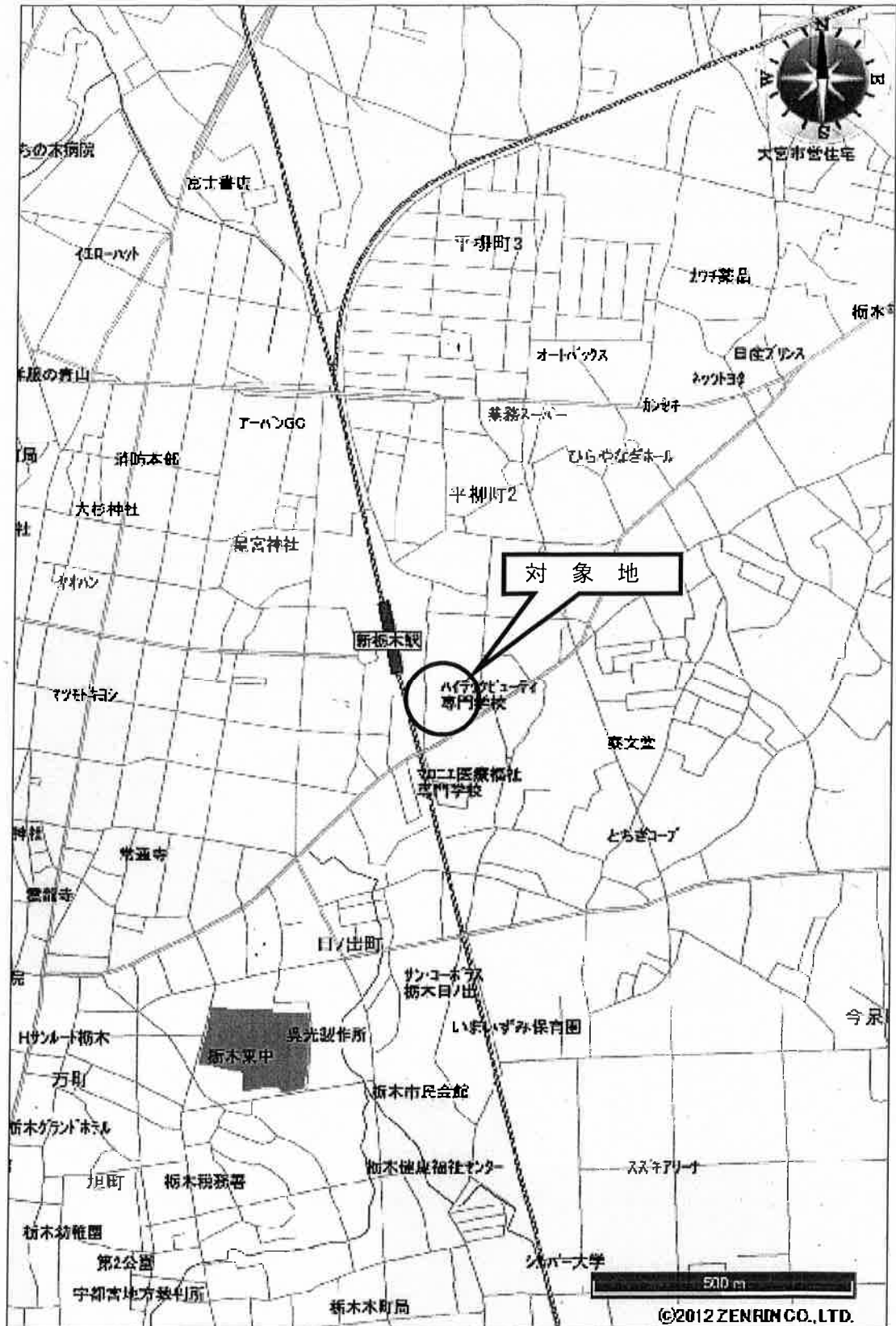
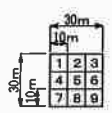


図 1.4.1 対象地位置図

N  
 格子回転角度：3° 21' 23"



<凡例>

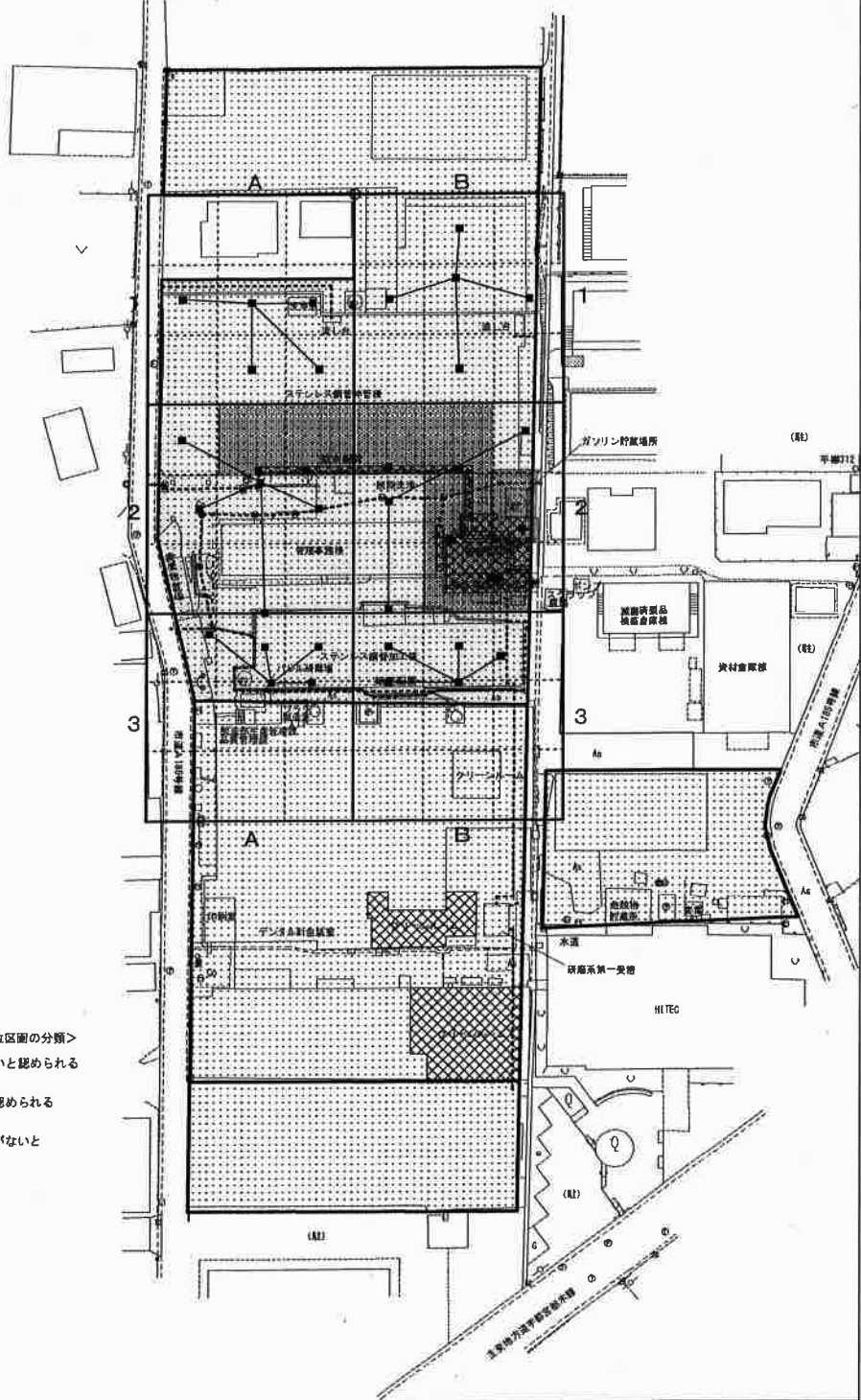
- ⊕ : 起点
- : 架空配管
- - - : 地下配管
- : 調査対象地
- : 調査対象地の内、形質変更箇所
- : 単位区画
- : 30m格子
- ⌒ : 統合した単位区画
- ▲ : 土壌ガス試料採取地点
- : 土壌試料採取地点

<土壌汚染のおそれの区分>

- ⊗ : 土壌汚染が存在するおそれが比較的多いと認められる土地
- ⊘ : 土壌汚染が存在するおそれが少ないと認められる土地
- : 土壌汚染が存在するおそれがないと認められる土地

<土壌汚染のおそれの区分に基づく単位区画の分類>

- ⊗ : 土壌汚染が存在するおそれが比較的多いと認められる土地を含む単位区画（全部対象区画）
- ⊘ : 土壌汚染が存在するおそれが少ないと認められる土地を含む単位区画（一部対象区画）
- : 全ての範囲が土壌汚染が存在するおそれがないと認められる単位区画（対象外区画）



添付資料3 土壌試料採取位置図  
 第二種特定有害物質（表層）  
 （ふっ素及びその化合物）

A4 : 1/1,000

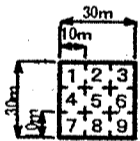




格子目録尺度：3' 21" 23"

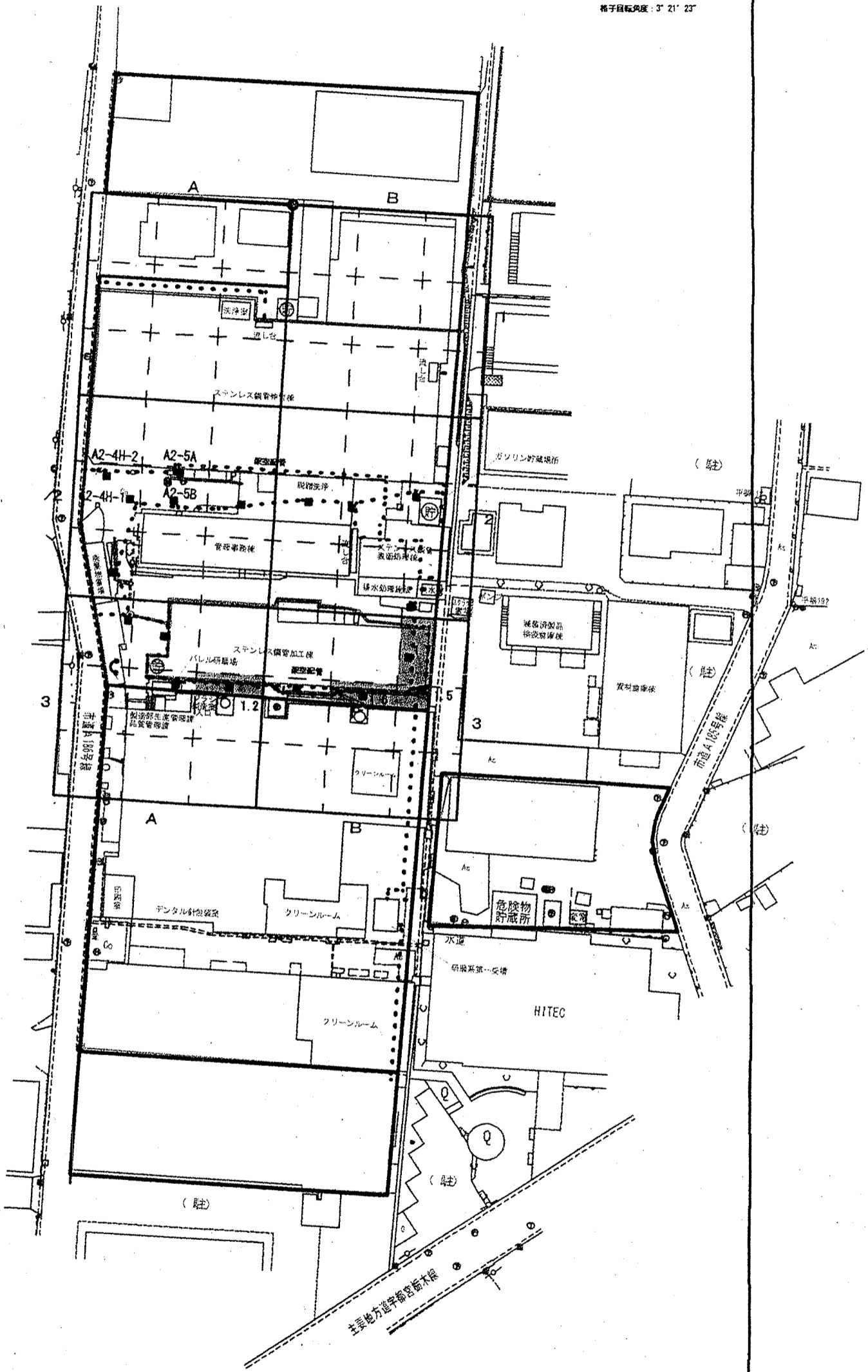
試料名	種別	ふっ素及びその化合物	
		深層(0.1~1m)	土壌抽出量(mg/L) 土壌含有量(mg/kg)
A1	混合試料	—	0.42 N.D.
A2-A	混合試料	—	0.30 N.D.
A2-2-2	実地配管	—	0.61 N.D.
A2-3-2	実地配管	—	0.30 N.D.
A2-4H-1	配管下	0.40~0.90	0.19 N.D.
A2-4H-2	配管下	1.21~1.71	0.53 N.D.
A2-5A	配管下	0.96~1.46	0.47 N.D.
A2-5B	配管下	0.33~0.83	0.47 N.D.
A2-6H	配管下	0.38~0.88	0.19 N.D.
A2-7A	配管下	0.48~0.98	0.24 N.D.
A3	混合試料	—	0.51 N.D.
A3-1H-1	配管下	0.20~0.70	0.40 N.D.
A3-1H-2	配管下	0.49~0.99	0.21 N.D.
A3-1H-3	配管下	1.95~2.45	0.26 N.D.
A3-2H	配管下	0.23~0.73	0.74 N.D.
A3-3H-1	配管下	0.33~0.83	0.50 N.D.
A3-3H-2	配管下	1.52~2.02	0.35 N.D.
A3-6H	配管下	0.23~0.73	1.2 N.D.
B1	混合試料	—	0.32 N.D.
B2-1-2	実地配管	—	0.39 N.D.
B2-2-2	実地配管	—	0.49 N.D.
B2-3	混合試料	—	0.39 N.D.
B2-4H	配管下	0.39~0.89	0.17 N.D.
B2-5	混合試料	—	14 1700
B2-5H	配管下	0.44~0.94	0.11 N.D.
B2-6	混合試料	—	30 28000
B2-6H	配管下	0.39~0.89	0.33 N.D.
B2-7	混合試料	—	12 560
B2-7H	配管下	—	1.5 N.D.
B2-8H-1	配管下	0.23~0.73	N.D. N.D.
B2-8H-2	配管下	1.69~2.19	0.11 N.D.
B3	混合試料	—	0.45 N.D.
B3-3H	配管下	0.43~0.93	1.7 N.D.
B3-4H	配管下	0.23~0.73	0.78 N.D.
B3-5H	配管下	0.23~0.73	1.6 N.D.
B3-6H-1	配管下	0.23~0.73	0.25 N.D.
B3-6H-2	配管下	0.48~0.98	0.29 N.D.
B3-6H-3	配管下	1.00~1.50	1.5 560
指定基準	—	—	0.8 4000
定置下限値	—	—	0.08 400

\*赤字は指定基準超過、青字は指定基準以下  
\*N.D.は定置下限値未満



<凡例>

- : 起点
- - - : 実地配管
- - - : 地下配管
- : 調査対象地
- : 調査対象地の内、形質変更箇所
- : 単位区画
- : 30m格子
- : 統合した単位区画
- : 土壌試料採取地点
- : 指定基準値を超過した単位区画



添付資料16 土壌溶出量、含有量試験結果図  
第二種特定有害物質(深層)  
(ふっ素及びその化合物)

1/1000

